

県内NPOのICT利活用のニーズ

1 要旨

新型コロナウイルス感染拡大により、NPOは、対面での活動が制限され、事業の縮小・休止、それに伴う収入減少などの影響が出ている。

活動再開のため、新たにオンラインを活用した事業に取り組むNPOも出てきている中で、ICT利活用に係る相談も増えており、ICT利活用のニーズが高まっている。

2 ふじのくにNPO活動センターへの相談実績

区 分	令和元年度	令和2年度 (R2. 11 月末現在)
相談件数 ①	1, 0 2 8 件	8 2 7 件
うち ICT 関連 ②	5 6 件	9 5 件
割合 ②/①	5.4%	11.5%

< ICT 関連の相談の概要 >

令和元年度	令和2年度 (R2. 11 月末現在)
<ul style="list-style-type: none"> ・貸借対照表の電子公告の方法 ・会計ソフトの使い方 ・エクセルの使い方 ・パワーポイント資料の作り方 ・HPから様式等をダウンロードする方法 ・法務局への電子申請の方法 ・USBの使い方 (PCに挿しても反応しない) (フォルダの表示のさせ方) ・団体のHPの作り方 	<ul style="list-style-type: none"> ・貸借対照表の電子公告の方法 ・会計ソフトの使い方 ・Zoom 等の会議ソフトでの会議開催方法 ・Google Form の使い方 (アンケート方法) ・オンラインとリアル併用講座の開催方法 ・ICT機器の揃え方 (WEB カメラ等) ・生活困窮世帯の子どもにタブレット配布する事業の企画 ・クラウドサービスの利用方法 ・講演会の YouTube 配信の方法 ・クラウドファンディングの方法 ・Wi-Fi 環境整備の方法 ・寄附付きスマホアプリの使い方 ・オンライン上で連詩を作るイベントの企画 ・Zoom 上で認知症を語る会を開催する方法 ・Facebook の使い方

※ ふじのくにNPO活動センターへの相談実績を見ると、ICT関連の相談の割合は、概ね倍増している。

※ 令和元年度は、エクセルの使い方やホームページからのダウンロード方法などが多かったが、令和2年度は、Zoom 等の会議ソフトの使い方やYouTube 動画配信の方法、それに必要なICT機器の揃え方等の相談が増えている。

※ 一部では、生活困窮世帯の子どもにタブレットを配るなど情報と教育を絡めた支援や、オンラインでの「認知症を語る会」の開催など、新たな事業や新たな手法に取り組むNPOも現れている。